

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	岡田 かおり	学年・学期	2年・通年	時間数	60時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	社会人として信頼と好感を得るために、ロールプレイングや資格取得を通して、見聞を広め、自信につなげていくための学習に重点を置いて進めていく。						
到達目標	ビジネスマナーのさらなる知識を得、ロールプレイングや発表・スピーチを通じて、即戦力となる社会人を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	電話検定知識A級①	第16週	スピーチ				
第2週	電話検定知識A級②	第17週	日本茶の淹れ方 お茶の接待①				
第3週	電話検定知識A級③	第18週	日本茶の淹れ方 お茶の接待②実習				
第4週	電話検定知識A級④	第19週	電話ロールプレイング①				
第5週	電話検定知識A級⑤	第20週	電話ロールプレイング②				
第6週	サービス接客検定2級①	第21週	訪問のマナー①				
第7週	サービス接客検定2級②	第22週	訪問のマナー②				
第8週	サービス接客検定準1級①	第23週	ビジネス文書①				
第9週	サービス接客検定準1級②	第24週	ビジネス文書②				
第10週	サービス接客検定準1級③	第25週	ビジネス文書③				
第11週	サービス接客検定準1級④	第26週	ご案内のマナー①				
第12週	冠婚葬祭と贈答のマナー①	第27週	ご案内のマナー②				
第13週	冠婚葬祭と贈答のマナー②	第28週	DVD視聴(恥をかかないウェディングマナー)				
第14週	冠婚葬祭と贈答のマナー③	第29週	1年間のまとめ				
第15週	前期試験対策	第30週	学年末試験対策				
評価方法	前期試験・学年末試験・資格取得状況、出席状況、ファイル内容、授業態度による総合評価。*評価目安: 筆記試験(80%)資格取得状況・出席状況・授業態度・ファイル内容(20%)						
教科書 教材など	ビジネス電話検定知識A級実問題集 サービス接客検定2級過去問題 プリント						
実務経験	株式会社岡田歯車工作所にて総務・経営26年		秘書・サービス接		実務経験のある教員による		✓
	遇検定準1級審査員15年				授業科目		

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	名古 玲央 / MIKI	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	1月の卒業展、6月の学内イベント、学外イベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショー構成、ヘアメイクを指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある中で、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で発想力を磨き自分から動ける人間になるために学べる内容にします。						
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが表現でき、幅広い年齢の方に好まれるヘアメイクが出来るようになる。						
授業計画・内容							
第1週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)		第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	自己紹介(MIKI)		第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)		第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	メイクのベース作り(MIKI)		第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	学内イベントに向けて必要事項決定(玲央)		第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	学内イベントの反省点と改善点を話し合う(玲央)		第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ヘアアレンジ(MIKI)		第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)		第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)		第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	ウォーキング復習(玲央)		第28週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第14週	トレンドメイク(MIKI)		第29週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第15週	ファッションショーの構成について(玲央)		第30週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成の実務経験(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師の実務経験(MIKI)			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションアイテム知識		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	金子 千恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	基本の素材から生地組成、商品知識などのファッションアイテムを詳しく学ぶ						
到達目標	販売員として役に立つ知識を持ち、販売員としてしっかり接客できるようにファッション販売検定2級を取得する						
授業計画・内容							
第1週	素材の種類と主要アイテム						
第2週	アイテムごとの主要素材						
第3週	組成生地一覧						
第4週	素材の表現・素材の加工						
第5週	天然皮革の特徴						
第6週	代表的な高機能化学繊維素材						
第7週	配色の基本技術						
第8週	副資材の知識						
第9週	サイズの知識						
第10週	過去問題試験対策						
第11週	過去問題試験対策						
第12週	過去問題試験対策						
第13週	素材の静電気知識						
第14週	秋もの素材リサーチ						
第15週	秋もの素材レポートまとめ・前期振り返り						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	ファッション販売2級 静電気知識資料(レジメ)						
実務経験	デザイナー歴18年 素材知識有り			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス・造形知識		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	難波亮太	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	ファッションアドバイザーとして商品提案時に必要な素材、ディテール、コーディネート等の商品知識を身に付ける。 授業方法:講義形式						
到達目標	ファッション販売検定2級レベルの知識習得						
授業計画・内容							
第1週	素材について						
第2週	素材の種類と主要アイテム①						
第3週	素材の種類と主要アイテム②						
第4週	素材の種類と主要アイテム③						
第5週	婦人服・紳士服の種類①						
第6週	婦人服・紳士服の種類②						
第7週	婦人服・紳士服の種類③						
第8週	婦人服・紳士服の種類④						
第9週	婦人服・紳士服の種類⑤						
第10週	婦人服・紳士服の種類⑥						
第11週	婦人服・紳士服の種類⑦						
第12週	服飾雑貨の種類①						
第13週	服飾雑貨の種類②						
第14週	素材の加工・表現について①						
第15週	素材の加工・表現について②						
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	色彩学		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	金子 千恵	学年・学期	2年・前期	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	色彩技法や色で見せるコーディネート術などパーソナルカラーだけではなく広く学ぶ						
到達目標	販売員としてお客様に論理的に接客できるような色彩感覚を身につける。パーソナルカラー2級取得を目標						
授業計画・内容							
第1週	アジア人に人気なカラーについて インバウンドお客様対策						
第2週	PCCS色相・明度・彩度について						
第3週	慣用句名・色相による心理効果						
第4週	同化効果・配色の基本理念						
第5週	配色技法1						
第6週	配色技法2						
第7週	アドバイスのポイント						
第8週	スプリング・サマーの色の取り入れからアドバイスについて						
第9週	オータム・ウインターの色の取り入れからアドバイスについて						
第10週	似合う柄・素材						
第11週	似合う色を取り入れるポイント						
第12週	似合う小物を取り入れるポイント						
第13週	カラー店頭リサーチ						
第14週	リサーチまとめ資料作り						
第15週	リサーチまとめ資料作り・前期のまとめ						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安:課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	色彩活用パーソナルカラー2級・色彩学3級配色チップ						
実務経験	デザイナー歴18年。スタイリスト歴5年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルマーチャンダイジング			コース名	ファッションクリエイター		
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業概要:VMDの基礎知識、技術を身に付けると共に販売実習店舗での実践を行う 授業方式:講義形式、演習						
到達目標	VMD全般の知識、技術を身に付け、店舗の特性やコンセプト、シーズンテーマにあったVMD計画から実施までを行える人材を目指す						
授業計画・内容							
第1週	1年次の復習		第16週	商品陳列の構成方法①			
第2週	市場の変化とVMD①		第17週	商品陳列の構成方法②			
第3週	市場の変化とVMD②		第18週	商品陳列の構成方法(演習)			
第4週	店舗コンセプトの具現化とVMD①		第19週	色彩と照明			
第5週	イベント準備①		第20週	商品分類と売り場構成			
第6週	イベント準備②		第21週	売場の編集			
第7週	イベント準備③		第22週	業態別VMDの特徴①			
第8週	店舗コンセプトの具現化とVMD②		第23週	業態別VMDの特徴②			
第9週	店舗コンセプトの具現化とVMD③		第24週	検定対策①			
第10週	店舗コンセプトの具現化とVMD④		第25週	検定対策②			
第11週	VMD計画の実施①		第26週	卒業展準備①			
第12週	VMD計画の実施②		第27週	卒業展準備②			
第13週	VMD計画の実施③		第28週	卒業展準備③			
第14週	VMD計画の実施④		第29週	卒業展準備④			
第15週	VMD計画の実施⑤		第30週	卒業展準備⑤			
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	リテールマーチャンダイジング			コース名	ファッションクリエイター		
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業概要:ファッションビジネス、ファッション産業の知識を習得し、年間のマーケットリサーチを通して理解を深める 授業方式:講義形式、リサーチ						
到達目標	マーチャンダイジングスキルの向上を目指し、実際に店舗運営ができる力を身に付ける						
授業計画・内容							
第1週	1年次の復習		第16週	ショップリサーチ中間報告			
第2週	マーチャンダイジングの知識と実践①		第17週	ショップリサーチ④			
第3週	マーチャンダイジングの知識と実践②		第18週	ショッププロモーション③			
第4週	マーチャンダイジングの知識と実践③		第19週	ショッププロモーション④			
第5週	リテールマーチャンダイジング①		第20週	ショッププロモーション⑤			
第6週	ショップリサーチ①		第21週	ショップリサーチ⑤			
第7週	リテールマーチャンダイジング②		第22週	デジタルマーケティング①			
第8週	リテールマーチャンダイジング③		第23週	デジタルマーケティング②			
第9週	リテールマーチャンダイジング④		第24週	デジタルマーケティング③			
第10週	ショップリサーチ②		第25週	ショップリサーチ⑥			
第11週	品揃え計画①		第26週	卒業展ショップ企画①			
第12週	品揃え計画②		第27週	卒業展ショップ企画②			
第13週	ショッププロモーション①		第28週	卒業展ショップ企画③			
第14週	ショップリサーチ③		第29週	ショップリサーチ⑦			
第15週	ショッププロモーション②		第30週	ショップリサーチ発表			
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	内田 洋子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	POWERPOINTの操作方法と、プレゼンテーションの効果的な構成・スライド作成・発表方法を学ぶ。授業は、出題されるテーマのプレゼンテーションを実践する。その過程で①情報収集②情報の取捨選択③訴求ポイントの決定④構成⑤スライド作成⑥練習⑦発表⑧フォロー、の各手順ごとのノウハウを実践を通じて身に付けさせる。						
到達目標	POWERPOINTの操作方法を身に着ける。 聞き手と発表者のツウウェイな論理的な構成と、見やすく分かりやすいスライド、熱意を込めた発表態度で、聞き手に理解・納得・行動を促す効果的なプレゼンテーションができるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	POWERPOINT基本操作		第16週	スライド作成			
第2週	オブジェクトの挿入		第17週	練習・リハーサル			
第3週	特殊効果の設定 他のアプリケーションデータの利用		第18週	発表・反省			
第4週	スライドマスタ		第19週	プレゼンテーションに向けて リサーチ・情報収集			
第5週	プレゼンテーションの目的とは何か		第20週	情報収集			
第6週	1分スピーチ(リサーチ・構成)		第21週	情報収集			
第7週	1分スピーチ(練習・発表)		第22週	情報の取捨選択・訴求ポイントの決定			
第8週	プレゼンテーションに向けて リサーチ・情報収集		第23週	構成			
第9週	情報収集		第24週	台本作成			
第10週	情報の取捨選択・訴求ポイントの決定		第25週	スライド作成			
第11週	サンドイッチフォーマットによる構成		第26週	スライド作成			
第12週	サンドイッチフォーマットによる構成・台本作成		第27週	スライド作成			
第13週	効果的なスライドの作成方法		第28週	練習・リハーサル			
第14週	スライド作成		第29週	発表			
第15週	スライド作成		第30週	発表・反省			
評価方法	定期試験は実施せずに、プレゼンへの理解度・発表内容・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	学生に役立つWord&Excel&PowerPoint(2010)						
実務経験				実務経験のある教員による 授業科目			



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションCGデザイン		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習する。 プロジェクターでレッスンファイルを説明しながら実際に練習していく。イラストやPOP、マップなど企業で必要な作業を挟みながら学習する。 ・各イベントのPOPやポスター作成 ・ファッションショーに向けて、パンフレット・フリーペーパー用データ・値札etcを作成 →授業の間に挟みながら作成						
到達目標	CGで必要な機能を使えるようになる(ハンガーイラスト・POP・ポスター・ファッションマップなど企業で必要な書類を作成できるようになる)						
授業計画・内容							
第1週	2年次目標発表・CGについて年間内容説明 CG最終的な着地点について		第16週	テスト復習			
第2週	運動会Tシャツデザイン作成		第17週	職業について(プレス・バイヤー・ショップマネージャー・ショップスタッフ・店舗開発・)・表の作成			
第3週	画像の保存形式(拡張子)の種類と違い説明・画像の配置 Photoshop画像解像度・サイズ変更・背景透明・切り抜き・色替え		第18週	「プレス」という仕事を考えながらブランドイメージ戦略を練る ①自分は好きなブランドの「プレス」と仮定し、ブランドを調べる			
第4週	課題①: デザインブランドポスターの作成 モチーフブランド提示→ポスターデザイン		第19週	自分は好きなブランドの「プレス」と仮定し、ブランドを調べる コンセプト・企業理念など→USBに保存 A4			
第5週	課題②: デザインブランドポスターの作成 自分の好きなブランドで→ポスターデザイン		第20週	②商品を知る「プレス」 ネットで新商品中心に調べ、商品一覧を作成(価格・生地情報・色)			
第6週	画像トレース・3D効果(文字の立体)		第21週	ネットで新商品中心に調べ、商品一覧を作成(価格・生地情報・色) 服のデザインをチェック→見やすい一覧にまとめる USB保存A4			
第7週	課題③: DM作成(DMとは・必要性とは)ハガキ大		第22週	③ブランドイメージポスター・DMを作成する「プレス」 ブランドPRとして			
第8週	;DM作成つづき		第23週	ブランドPRとして ・ポスターA3・DM ハガキ			
第9週	課題④: POP作成(POPとは・必要性とは)A4		第24週	④ブランドイメージカタログを作成する「プレス」 ブランドPRとして、表紙・裏表紙・中4P以上			
第10週	;POP作成つづき		第25週	ブランドPRとして、表紙・裏表紙・中4P以上 A3で作成し見開きA4製本で完成 USB保存			
第11週	Lesson; イラストを描いてみよう(ポスター作成)		第26週	同上のものを作業 →出力製本			
第12週	;イラストを描いてみようつづき		第27週	⑤ノベルティを作成する「プレス」 ブランドPRとして・ノベルティアイテム提案・ロゴデザイン・コスト			
第13週	課題⑤: フリーペーパー作成(コーディネート紹介)		第28週	ブランドPRとして・ノベルティアイテム提案・ロゴデザイン・コスト アイテムは3つ以上調べ表にする A4 USB保存			
第14週	;フリーペーパー作成つづき		第29週	「プレス」について全体を整理確認する			
第15週	テスト対策		第30週	「プレス」について①～⑤で調べたものをプレゼンでPRする			
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→出席(30):提出物(20):授業点(20):テスト(30)						
教科書 教材など	Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画の実務経験			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	セールスプロモーション		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	登里 佳伸	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>現在、ファッション業界でもzozo townをはじめとする沢山の企業がEC事業に力を入れています。この授業を通じて通販サイトの仕組みやマーケティングの他に、EC事業だけに留まらず、映像や広告といった多くの電子化されたコンテンツの中身を知り、トレンドを素早く察知出来る様なWebに強い人材の育成していきます。adobe premiere proを使った映像作成やネットショップの開業やネットと店舗での売り方の違い、特性などパソコンを使っての講義を行っていきます。</p>						
到達目標	<p>IT化が進んでいる現代ではあるが、スマートフォンの発売を機に若者のパソコンの利用率が激減しました。今までパソコンで行っていた作業がスマートフォンのアプリケーションという形で最適化されるようになったことから、プロセスをあまり考えず、アウトプットを行える時代になりました。それでは、考えることを省き衰退していく一方です。この授業では、本来スマホで簡単に行える作業をパソコンで行うことで仕組みを理解し、考え、EC事業やpremiere proを通じてコンピュータにも精通できる人材を育成していきます。</p>						
授業計画・内容							
第1週	映像作品の概要		第16週	ECの仕組み			
第2週	premiere pro基本的操作①(各キーについて)		第17週	ネットショップ分析			
第3週	premiere pro基本的操作②(シーケンスの作成)		第18週	ネットショップ運営			
第4週	premiere pro基本的操作③(映像、画像の読み込み)		第19週	プロジェクションマッピングについて			
第5週	premiere pro基本的操作④(映像の書き出し)		第20週	premiere pro 応用①(アニメーションツール)			
第6週	premiere pro 基礎知識①(エフェクトツール)		第21週	premiere pro 応用②(3Dカメラ)			
第7週	premiere pro 基礎知識②(ビデオトランジション)		第22週	premiere pro 応用③(イージーイズ)			
第8週	premiere pro 基礎知識③(ビデオエフェクト)		第23週	premiere pro 応用④(モーションタイポグラフィ)			
第9週	premiere pro 基礎知識④(サウンドエフェクト)		第24週	premiere pro 応用⑤(3DCGについて)			
第10週	premiere pro 映像課題①		第25週	premiere pro 映像課題①			
第11週	premiere pro 映像課題②		第26週	premiere pro 映像課題②			
第12週	premiere pro 映像課題③		第27週	premiere pro 映像課題③			
第13週	premiere pro 映像課題④		第28週	premiere pro 映像課題④			
第14週	EC事業の概要		第29週	premiere pro 映像課題⑤			
第15週	ECと実店舗の違い		第30週	premiere pro 映像課題⑥			
評価方法	<p>期末に映像課題を作成させ、それをテスト点とし、授業態度や出席率も参考に評価します。評価比率は課題50% 出席率40% 授業態度10%を考えております。</p>						
教科書 教材など	adobe premiere pro						
実務経験				実務経験のある教員による 授業科目			

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション販売		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	難波亮太	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業方法:ファッション販売に必要な基礎知識の習得。またファッション販売検定2級の取得をを指し、知識の定着を図る 授業方法:講義形式						
到達目標	ファッション販売検定2級レベルの知識習得						
授業計画・内容							
第1週	販売スタッフへの期待						
第2週	販売スタッフの役割						
第3週	販売に必要な情報						
第4週	顧客づくりの重要性と管理術①						
第5週	顧客づくりの重要性と管理術②						
第6週	店舗運営管理の基本①						
第7週	店舗運営管理の基本②						
第8週	店舗運営管理の基本③						
第9週	店舗運営管理の基本④						
第10週	店舗計数管理①						
第11週	店舗計数管理②						
第12週	店舗の人事管理①						
第13週	店舗の人事管理②						
第14週	コンプライアンス①						
第15週	コンプライアンス②						
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客コミュニケーション		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業概要: ショップスタイリストとして必要な知識、販売技術を講義とロールプレイングにて学習する。 授業方式: 講義形式、ロールプレイング						
到達目標	ショップスタイリストとして就労するにあたり、必要最低限の知識と販売技術に加え、お客様の心理を理解し、ニーズをくみ取り、商品提案をすることができる力を身に付ける						
授業計画・内容							
第1週	理想の販売員とは	第16週	服飾雑貨の販売①				
第2週	ファッションのもつ機能	第17週	服飾雑貨の販売②				
第3週	ファッションのもつ機能	第18週	服飾雑貨の販売③				
第4週	お客様に関する知識①	第19週	ロールプレイング⑤				
第5週	お客様に関する知識②	第20週	ロールプレイング⑥				
第6週	お客様に関する知識③	第21週	ロールプレイング⑦				
第7週	お客様に関する知識④	第22週	ロールプレイング⑧				
第8週	コーディネート提案①	第23週	衣類のお手入れ①				
第9週	コーディネート提案②	第24週	衣類のお手入れ②				
第10週	ロールプレイング①	第25週	衣類のお手入れ③				
第11週	ロールプレイング②	第26週	お直し①				
第12週	ロールプレイング③	第27週	お直し②				
第13週	ロールプレイング④	第28週	外国人客の接客				
第14週	クレーム対応	第29週	AIと接客				
第15週	クレーム対応②	第30週	1年間のまとめ				
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションコーディネート			コース名	ファッションクリエイター		
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>授業方法:ファッション販売におけるコーディネート提案に必要な知識を身に付ける。アイテム別や体形別など実際に接客の現場で必要とされるテーマを主に学習し、マッピング製作にて発表を行う。また卒業製作として自身設定したテーマに沿ったコーディネートを作成し、写真作品として表現をする。</p> <p>授業方法:講義形式・作品製作</p>						
到達目標	<p>接客の現場でお客様のニーズを聞き出し、一人ひとりのニーズに合ったコーディネート提案が出来る知識、技術を身に付ける。また自身のイメージするテーマを表現することの出来る技術を身に付けることを目標とする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	1年次の復習		第16週	スタイリストとは①			
第2週	最新トレンド情報の分析		第17週	スタイリストとは②			
第3週	トレンドを取り入れたコーディネート①		第18週	スタイリストとは③			
第4週	トレンドを取り入れたコーディネート②		第19週	着回しテクニック①			
第5週	体型カバーのコーディネートテクニック①		第20週	着回しテクニック②			
第6週	体型カバーのコーディネートテクニック②		第21週	カラーアドバイス①			
第7週	体型カバーのコーディネートテクニック③		第22週	カラーアドバイス②			
第8週	体型カバーのコーディネートテクニック④		第23週	コーディネートプランの実践①			
第9週	体型カバーのコーディネートテクニック⑤		第24週	コーディネートプランの実践②			
第10週	体型カバーのコーディネートテクニック⑥		第25週	卒業製作作品準備①			
第11週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート①		第26週	卒業製作作品準備②			
第12週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート②		第27週	卒業製作作品準備③			
第13週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート③		第28週	卒業製作作品準備④			
第14週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート④		第29週	卒業製作作品準備⑤			
第15週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート⑤		第30週	卒業製作作品準備⑥			
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションゼミ		コース名	ファッションクリエイター			
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>授業概要:                      ①県内で開催されるイベントへの参加、また2年間の集大成である卒業展の開催に向け学生が主体となり企画、準備、作品製作を行う。                      ③ファッション業界で活躍する特別講師による授業を行う。</p>						
到達目標	<p>①卒業展の企画、準備、運営を通して協調性、スケジュール管理能力、企画遂行能力を身に付ける                      ②ファッション業界で活躍する特別講師の授業を受けることで、業界への理解を深めるとともに自身でも高い目標設定を持ち、そこを目指す意識を向上させる</p>						
授業計画・内容							
第1週	校内イベント企画の構成説明		第16週	特別講師授業③			
第2週	校内イベント企画準備①		第17週	特別講師授業④			
第3週	校内イベント企画準備②		第18週	卒業展印刷物準備			
第4週	校内イベント企画準備③		第19週	卒業展映像準備			
第5週	校内イベント企画準備④		第20週	卒業展広報活動準備			
第6週	卒業展について		第21週	卒業展ファッションショー準備・練習①			
第7週	卒業展テーマ設定①		第22週	卒業展ファッションショー準備・練習②			
第8週	卒業展テーマ設定②		第23週	卒業展ファッションショー準備・練習③			
第9週	卒業展チームプレゼン①		第24週	卒業展活動報告会①			
第10週	卒業展チームプレゼン②		第25週	卒業展ファッションショー準備・練習④			
第11週	卒業展コンセプト詳細設定		第26週	卒業展ファッションショー準備・練習⑤			
第12週	卒業展内容設定①		第27週	卒業展ファッションショー準備・練習⑥			
第13週	卒業展内容設定②		第28週	卒業展ファッションショー準備・練習⑦			
第14週	特別講師授業①		第29週	卒業展ファッションショー準備・練習⑧			
第15週	特別講師授業②		第30週	卒業展活動報告会②			
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度、製作作品を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	オリジナル教材・課題						
実務経験	ショップスタッフとしてセレクトショップ勤務 6年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	